

きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年
学年通信 第21号(121)
令和元年5月29日(水)

現在は過去の集積である。未来の幸福は今築きつつある。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

「トライやる・ウィークに向けて」 ～朝集会更い～

◆ 2組 ◆

私が訪問する事業所は大久保幼稚園です。なぜ幼稚園にしたかと言うと、小さい子どもと接する事が好きなので希望しました。そこで頑張りたいことが2つあります。

1つ目はあいさつをきちんとし、時間を守ることです。2つ目は幼稚園の先生から、幼稚園のルールを教えたので、責任を持って最後までやりとげることです。この2つのことをしっかり意識して小さい子ども達のお手本となり、楽しく充実した5日間になるように頑張りたいです。



◆ 3組 ◆

私が訪問する場所は山手小学校です。希望をした理由は家から近いのもありますが、小学校の時に小学校の先生の仕事はどんなものなのか知りたかったからです。そして、トライやるウィークは遊びではないので、同じ事業所の子ども達と協力をして、いつでも笑顔で活動したいです。1年生の頃、行事を通してなかなか成長できなかったので、このトライやるウィークで自分が成長できるように頑張りたいです。



◆ 4組 ◆

私はトライやるウィークに向けて主に2つのことをがんばりたいです。1つ目はマナーに気をつけることです。マナーは特に人として多くの人に見られると思うし、マナーが悪いと周りに迷惑をかけてしまうので気をつけたいと思いました。また、マナーはトライやるウィークだけでなく普段の生活でも気を付けなければいけないときもあるので、がんばりたいです。2つ目は臨機応変に動くことです。普段の学校生活と違って、社会に出て活動するので、しっかりと考えて行動できるようにしていきたいです。これらの2つのことをがんばれるトライやるウィークにしたいです。



◆ 5組 ◆

僕はトライやるウィークに向けて目標をたてました。トライやるウィークではたくさんの人と関わることと、一つ一つの言葉に責任を持って相手と話すということです。なぜかという事業所で仕事をしていく中で、友達と話すように話してしまうと事業所の方に失礼なので、この目標を立てました。この目標を日々意識をしていきたいです。



◆ 6組 ◆

僕はトライやるウィークで山手幼稚園に行きます。山手幼稚園を選んだ理由は、もともと小さい子供の世話をするのが好きで、この仕事が自分に合っていると思ったからです。今は小さい子とどのように接したらいいかを勉強しています。トライやるウィークは遊びに行くためにあるのではなく、勉強をしに行くためにあるので、ふざけたりせず、1つでも多くの事を学んで終われるように5日間がんばっていきたいです。今からとても楽しみにしています。



「トライやる・ウィーク」実施の背景

平成7年1月の阪神・淡路大震災は甚大な被害をもたらす一方、自他の生命や人権を尊重する心、ボランティア精神、共に生きる心の涵養など多くの貴重な教訓をもたらした。

兵庫県においては、これらの教訓を生かすべく「生きる力」を育む教育の充実を図るため、様々な取組をすすめてきたが、その矢先、平成9年には神戸市須磨区での大変痛ましい事件が発生した。この事件は人間としての在り方・生き方を改めて考えさせるとともに、社会生活上のルールや倫理観の育成、善悪の判断、自己責任の自覚や自律・自制の心の涵養など「心の教育」の充実を図ることの大切さを再認識させることとなった。

兵庫県教育委員会では、この「心の教育の在り方」という課題について検討するため「心の教育緊急会議」を設置した。この会議では、これからの「心の教育」には、従来のように結論を教え込むのではなく、活動や体験を通して、子どもたち一人一人が自分なりの生き方を見つけられるよう支援していく教育にシフトしていくことの重要性が指摘された。それとともに、提言の具現化に向けた取組の一つとして中学生の長期体験学習の導入が提唱された。

【兵庫県教育委員会ホームページより】